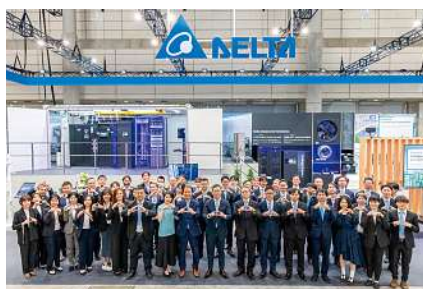


フィジカルAI時代、日本のものづくりが世界をリードする



CEATECでコンテナ型データセンターを展示



当社の事業領域

COMPANY DATA

資本金：59億6000万円

設立：1991年

従業員数：約468人(2026年4月1日現在)

本社所在地：東京都港区芝浦4-11-25

事業内容：産業オートメーション事業、エネルギーインフラストラクチャー事業、ICTインフラストラクチャー事業、上記ソリューション事業

URL：

<https://www.delta-japan.jp/>



デルタ電子は、台湾に本社を置くDelta Electronicsグループの日本法人として、電源、産業オートメーション、ビルオートメーション、EV充電、データセンターインフラ、再生可能エネルギーソリューションなど幅広い事業を展開している。Delta Electronicsは、1971年の創業以来、高効率電源技術を中核に、エネルギーの効率的な活用と持続可能な社会の実現に取り組んでいる。

「Smarter. Greener. Together.」をミッションに掲げ、高効率電源、AIデータセンター向け電源・冷却ソリューション、産業機器、エネルギーマネジメントシステムなどを通じて、日本のクライアントのGX・DXを支援。近年は、AIの普及に伴うデータセンター需要の拡大、分散型エネルギー、次世代電力インフラ、スマートファクトリー、フィジカルAIなどの領域において、国内外のパートナー企業との共創を推進している。これらも、グローバルで培った技術力と日本市場に根差した提案力を活かし、脱炭素社会とデジタル社会の実現に貢献していく。

MESSAGE



社長
華 健豪
か けんご

生成AIの進化により、AIはデジタル空間から現実世界へと広がりつつあります。ロボット、製造設備、物流、エネルギーインフラがAIと結びつくフィジカルAIは、日本が持つものづくり、制御技術、品質管理、現場力を活かせる領域です。当社は、高効率電源、冷却、産業オートメーション、エネルギーマネジメントの技術を通じて、AI時代の社会基盤づくりに貢献してまいります。日本の産業界の皆さまとの共創により、持続可能で競争力ある未来の実現を目指します。